

きときと情報 2015 136号

富山県中小企業団体中央会

特集1 県内伝統的工芸品産業の新たな取り組み

特集2 平成27年度中小企業労働事情実態調査結果の概要

経営者に聞く
株式会社石金精機 代表取締役 清水 克洋氏

組合紹介
富山市ホテル旅館事業協同組合さんよりこんにちは
中央会いんふおめーしょん
第56回中小企業団体富山県大会を開催 ほか

表紙のことば

魚津埋没林博物館

魚津埋没林博物館は、国指定の特別天然記念物「魚津埋没林」と蜃気楼に関連した資料を保存・展示している博物館です。魚津埋没林は、約2000年前に土砂に埋められ、その後海面上昇によって埋没した樹齢約500年とされるスギの原生林で、縄文時代の気象の変化を証明する貴重な資料です。平成27年3月には、「埋没林と蜃気楼をより印象的に、より親しみやすく」を目指し、また立山黒部ジオパークの拠点施設として、展示の全面リニューアルが行われました。

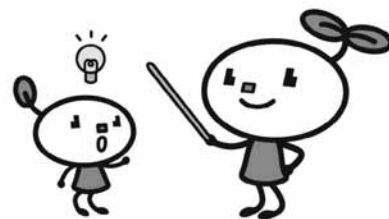
富山県中小企業団体中央会会員組合 組合員の皆さまへ

富山県中小企業団体中央会 団体扱*のご案内

月払契約の場合、団体扱となり、
一般扱（口座振替扱月払等）で
ご契約いただくよりも、保険料が
割安になります。既加入契約も対
象となります。

「主な取り扱い可能商品」

「ベクトルX」「グランドクルーズ」「おまかせください」「セルフフィット」
「ザ・らいふ-M」「ステイタス-M」「定期保険-M」「収入保障保険-M」
「おまかせください医療保険」等



- * 富山県中小企業団体中央会団体扱とは、富山県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。
- ※ 給与天引きではなく指定口座より毎月18日（非営業日の場合は翌営業日）に振り替えとなります。取扱金融機関については、富山県中小企業団体中央会もしくは下記お問い合わせにてご確認ください。
- ※ 一部対象とならない商品・ご契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせ願います。
- ※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書（契約概要）」「特に重要な事項のご説明（注意喚起情報）」「ご契約のしおり一約款」を必ずご覧ください。

【お問い合わせ】

三井生命保険株式会社 富山支社

〒930-0029 富山県富山市本町3-21 損保ジャパン日本興亜ビル5F TEL: 076-441-3194
<http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

きときと情報 136号

C O N T E N T S

特集 1	1
県内伝統的工芸品産業の新たな取り組み	
特集 2	7
平成27年度中小企業労働事情実態調査結果の概要	
(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構富山支部からのお知らせ	11
高齢者雇用安定助成金のご案内	
経営者に聞く	13
株式会社石金精機 代表取締役 清水 克洋 氏	
組合紹介	15
富山市ホテル旅館事業協同組合さんよりこんにちは	
元気印！青年部・女性部	16
青年部研究会を開催しました 組合女性部・女性経営者等セミナーを開催しました	
中央会いんぷおめーしょん	17
第56回中小企業団体富山県大会を開催 平成26年度補正ものづくり・商業・サービス革新 補助金第2次公募採択結果を公表 マイナンバー制度セミナーを開催	
組合Q&A	19
組合の政治的中立の解釈について	
組合だより	20
全国すし連富山県大会を開催 組合主催で婚活パーティーを開催	
ほっと一息	21
我が国の中小企業工場団地発祥の地	
事務局ペンリレー	21
協同組合入善ショッピングセンター 事務局長 金澤 正道 氏	
トピックス	
再発見！とやまの魅力「富山のガラス工芸」	

県内伝統的工芸品産業の新たな取り組み

去る11月5日（木）から8日（日）の日程にて、経済産業省、一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会、日本伝統工芸士会、富山県伝統的工芸品月間推進協議会の主催により、「第32回伝統的工芸品月間国民会議全国大会富山大会（全国伝統的工芸品フェスタ in 富山）」が高岡市において開催されました。

今号では、伝統産業を取り巻く環境や全国大会について報告するとともに、県内の伝統的工芸品産業のうち本会会員である4つの産地組合・組合員の取り組みを紹介いたします。

I 県内の伝統産業の概要

1. 伝統的工芸品とは

伝統的工芸品産業の振興に関する法律（伝産法）では、主として日常生活で使用する工芸品であること、製造工程のうち製品の持ち味に大きな影響を与える部分は手作業が中心であること、100年以上の歴史を有することなどの要件を全て満たし、経済産業大臣の指定を受けた工芸品を「伝統的工芸品」と定めています。

指定を受けた産地では、振興計画を作成して経済産業大臣の認定を受けた後、その振興計画に基づいて事業を行うのに必要な経費の一部を国から補助を受けることができます。

また、伝統的工芸品のシンボルマークとして「伝統マーク」が定められており、指定を受けた産地組合は、対象となる伝統的工芸品について検査を行い、検査基準に合格したものに伝統マークを使用した「伝統証紙」を貼付することができます。



伝統証紙（見本）

2. 県内の伝統産業

県内では、次の5品目が伝統的工芸品として経済産業大臣の指定を受けています。このうち高岡銅器、井波彫刻、高岡漆器の3産地は指定制度ができた初年度に指定を受けています。

県内の国指定伝統的工芸品

品目	産地組合	指定年
高岡銅器	伝統工芸高岡銅器振興（協）	昭和50年
井波彫刻	井波彫刻（協）	昭和50年
高岡漆器	伝統工芸高岡漆器（協）	昭和50年
庄川挽物木地	庄川木工（協）	昭和53年
越中和紙	富山県和紙（協）	昭和63年



また、国に指定されている伝統的工芸品以外にも、県内には歴史や伝統を有する工芸品が存在することから、そのような工芸品にも光をあてるため、平成25年に県が独自に高岡鉄器や越中瀬戸焼など6品目を指定しました。

伝統産業においては、生活スタイルの変化や安価な商品の台頭による需要の減少、後継者の不足、原材料コストの高騰といったことが全国的な共通の課題として挙げられます。

県内においても、伝統的工芸品の出荷額は、ピーク時の3分の1以下に減少していたといわれています。

このような中、それぞれの産地において、伝統技術を活かしつつ、新たな感性を取り入れ、新商品の開発や新しい市場の開拓などの取り組みが行われています。また、今年3月の北陸新幹線の開業により、富山県の伝統産業が注目を浴びる機会も増えています。

Ⅱ 伝統的工芸品月間国民会議全国大会富山大会が開催されました

北陸新幹線が開業した今年、「第32回伝統的工芸品月間国民会議全国大会富山大会（全国伝統的工芸品フェスタ in 富山）」が高岡市において開催されました。

同大会は、経済産業省が昭和59年から11月を伝統的工芸品月間と定め、毎年実施されているもので、富山県では平成15年以来12年ぶりの開催となりました。

メイン会場となった高岡テクノドームでは、11月6日（金）から8日（日）の日程で、伝統工芸ふれあい広場、全国くらしの工芸展・とやま、第18回日本伝統工芸士会作品展、富山伝統工芸品フェスタなどが開催されました。

また、サブ会場となった国宝瑞龍寺、イオンモール高岡、富山県総合デザインセンターにおいても、伝統工芸品の展示や関連イベントが開催されました。

また、大会初日の11月5日（木）には、高岡市民会館において記念式典、全国伝統工芸士大会、伝統工芸海外展開セミナーが行われました。そのほか、開会に先立ち、伝統工芸高岡銅器振興協同組合の呼びかけで、「全国産地組合サミット」も開催され、伝統工芸産業をめぐる現状と今後の方向性について、全国から参加した産地組合の代表者・関係者による意見交換が行われました。



メイン会場となった高岡テクノドームの様子



大会に先立ち開催された全国産地組合サミット

Ⅲ 高岡銅器の取り組み

1. 高岡銅器の概要

高岡銅器の歴史は、高岡の町を拓いた加賀藩2代藩主の前田利長が、鑄物の発祥の地である河内丹南（大阪府）から7名の鑄物師を招聘し、慶長16年（1611年）に金屋町（高岡市）で鉄鑄物の吹場を開設したことに始まります。江戸中期には、仏具や花器などに彫金を主体とする唐金鑄物（銅合金鑄物）を作りだしたことにより大きく発展し、明治期にはパリ万博を通じて世界に紹介され、確固たる地位を確立しました。現在では、仏具が高岡銅器の生産量の約6割を占め、金物仏具や美術鑄物は国内9割のシェアを誇ると言われています。



高岡銅器を代表する仏具製品

2. 注目を浴びる高岡銅器のブランド

400年の長い歴史と伝統のある技術を活かしつつ、現代の生活に合うデザイン性に富んだ新商品開発が進められています。それらが国内外の展示会で高い評価を得たことで、高岡銅器は再び注目を浴びています。

高岡銅器の業界の特徴として、鑄物、着色、彫金など製造にかかわる職人と、商品企画・販売を行う問屋による分業制が挙げられます。近年は、分業制を生かしながらも、両者の垣根を越えて切磋琢磨して、デザインや独自のブランド化を図っている例も多くみられるようになってきました。それにより新分野を開拓する銅合金製品はもとより、鑄物の技術を生かして、鉄、アルミ、亜鉛、最近では錫^{すず}などを材料とする製品もつくられ、数々のヒット商品も生まれています。



また、高岡銅器の問屋で組織する高岡銅器協同組合では、平成23年に新ブランド構築のためのプロジェクトチームを立ち上げ、高岡銅器発祥の地である金屋町から名付けた「KANAYA」のブランド化を進め、現在では株式会社KANAYAとして事業化が図られています。この取り組みは、経済産業省のJAPANブランド育成事業の採択を受け、プロデューサーを招聘、そのネットワークにより、デザインや機能性はもとより、ものづくりから販売まで一貫した視点で、従来からの銅器製品にとらわれない商品開発を進めました。その結果、東京での展示会の開催やパリで開催された国際見本市への出展により、国内外から多くの引き合いを受けました。



IV 高岡漆器の取り組み

1. 高岡漆器の概要

高岡漆器は、慶長14年（1609年）、前田利長公が高岡城築城の際に、武具や箆筒、膳などの日常生活品を作らせたのが始まりで、高岡の祭礼で曳き回される御車山にもその技を見ることができます。

高岡漆器の特長は加飾にあり、うるみ色の地に玉石を貼り錆絵を描く「勇助塗」、多彩な色漆を自在に配して立体感を活かす「彫刻塗」、あわびや夜光貝で山水や花鳥を表現する「青貝塗」があります。



御車山には漆塗りの技法が使われている（画像提供：高岡市）

2. 現代の生活や時代に合った漆器を提案

高岡漆器は、床の間の卓や高炉台、文庫や飾箱などの装飾品、盆や菓子器などが多く作られてきました。しかし、生活様式の変化や安価な商品の台頭などにより漆器の需要が減少し、業界では消費者ニーズに適應した商品開発に取り組んできました。最近では、高岡漆器の歴史や文化を受け継ぎながら、実用性とデザイン性を兼ね備えた漆器やギフト商品など、様々な漆器づくりがなされており、このような中から生まれた、螺鈿らでんの技法を取り入れたグラスやスマートフォンカバーなどは人気を集めています。



液体を入れると万華鏡のように模様が浮き上がる



江戸時代から受け継がれてきた文様をデザイン

3. 最先端技術の応用と海外展開

今年度、伝統工芸高岡漆器協同組合では、産学官連携により、漆とセルローズナノファイバー（CNF）を複合した高機能素材開発に取り組んでいます。CNFは軽くて丈夫であり、また、漆との相性がよい木質であることから、漆器の木地として利用することにより、新たな用途の開発や新分野への進出につながることを期待されています。

また、組合では、来秋、中国上海市で「第1回日本工芸展上海高岡漆器2016（仮称）」を開催する予定で準備を進めています。これは国内の漆器産地としては初めての試みで、今後の展開が注目されます。

V 井波彫刻の取り組み

1. 井波彫刻の概要

井波彫刻の歴史は、宝暦13年（1763年）に焼失した井波別院瑞泉寺の本堂再建の際に、京都より派遣された御用彫刻師により彫刻の技術を井波の大工に伝授したのが始まりとされています。初期は、大工との兼業で寺院彫刻が中心でしたが、明治に入ると彫刻を専業とし住宅欄間等の民需彫刻が考案され発展し、国内の木彫の産地としては最大規模を誇っています。

井波彫刻は、荒彫りから仕上げまで200本以上のノミ・彫刻刀を使う高度な技術・技法で作られ、特に欄間の深彫りにその特徴が出ています。

昭和22年に開設した井波彫刻工芸高等職業訓練校は国内唯一の木彫専門の訓練校で、技術の継承や後継者の育成に取り組んでいます。また、井波彫刻協同組合では、「井波彫刻」の団体商標を平成10年に登録し、類似品や輸入品との差別化を図っています。



井波彫刻を代表する欄間

2. 時代に合わせたものづくり

欄間を作り始めたのも明治時代からで比較的新しいといえますが、祭礼でかかせない獅子頭、置物や表札など、その後も時代の変化に合わせたものづくりが行われています。富山県や福井県では正月節句として馴染みが深い天神様の木彫像も多く作られるようになり

昭和50年代から展示販売を行うようになったものです。



獅子頭



天神様

3. 文化財復元や異色のコラボにも取り組む

最近では、名古屋城の本丸御殿の欄間の復元や、高岡市の平成の御車山製作など、文化財の修理・復元事業を受注することも増えています。これは、全国一の規模と技術を誇る井波彫刻ならではの取り組みといえます。

また、今年に入ってから、城端線・氷見線走る観光列車「べるもんた」の内装に井波彫刻の8作品が展示されることとなったほか、県内の自動車メーカー、光岡自動車からは、井波彫刻と越中八尾和紙とのコラボによるコンセプトカー「Viewt TOYAMA」が発表されるなど、多くの話題を集めています。



「べるもんた」には沿線の風景や花などの作品が展示されている



インテリアに井波彫刻と越中和紙があしらわれた

VI 越中和紙の取り組み

1. 越中和紙の概要

越中和紙は、富山市の八尾、南砺市の五箇山、朝日町の蛭谷^{びるだん}の3つの産地からなり、その総称として「越中和紙」と言われています。富山県の紙の産地としての歴史は古く、奈良時代や平安時代の書物にその記録があることから、越中の和紙は1300年前に遡ると考えられています。江戸時代には、八尾の和紙は売薬の薬袋紙として富山藩の指定を受けたことにより、生産は急速に伸び、売薬とともに発展しました。また、五箇山和紙は加賀藩で使われる紙や寺社の障子紙などとして活用されてきました。



2. 三産地で伝統を活かした取り組み

越中和紙は、全国的にも若い職人の産地の一つとして、伝統的な楮紙^{こうぞかみ}や染紙^{そめがみ}などの古典和紙はもとより、新しい工芸和紙や加工品、観光土産品等の商品開発にも各産地にて積極的に取り組んでいます。かつては独自に商品開発に取り組んでいましたが、最近ではデザイナーが考えたものを製品化したり、明るい色彩を取り入れたりするなど、新しい商品づくりが進んでいます。

丈夫でデザイン性がある八尾和紙は、オリジナルの染型を用いたカラフルな柄が魅力的で、最近ではその丈夫さを活かしたバッグやデザイナーがデザインした封筒、コースター



などレトロモダンな製品を企画・製作しています。一方で、400年近くの歴史があると言われる五箇山和紙は、様々な美術工芸品の素材や版画、絵画など芸術家からの特注品にもなっており、また、国の文化財の補修用紙としてもなくてはならない存在となっています。また、朝日町の小さな集落で受け継がれている蛭谷和紙は、現在では先代の意思を継いだ1人の職人が昔ながらの技法を守り続けています。

さらに、今年3月に開業した北陸新幹線の黒部宇奈月温泉駅には蛭谷和紙、富山駅には八尾和紙、新高岡駅には五箇山和紙と、それぞれの駅の最寄りの産地の越中和紙が内装に使われました。また、新幹線開業に伴いメディアに取り上げられることも多くなり、和紙すき体験や和紙商品の販売が行われている八尾の桂樹舎や五箇山和紙の里などは、観光地としても注目を浴びています。



富山市八尾の桂樹舎

平成27年度中小企業労働事情実態調査結果の概要

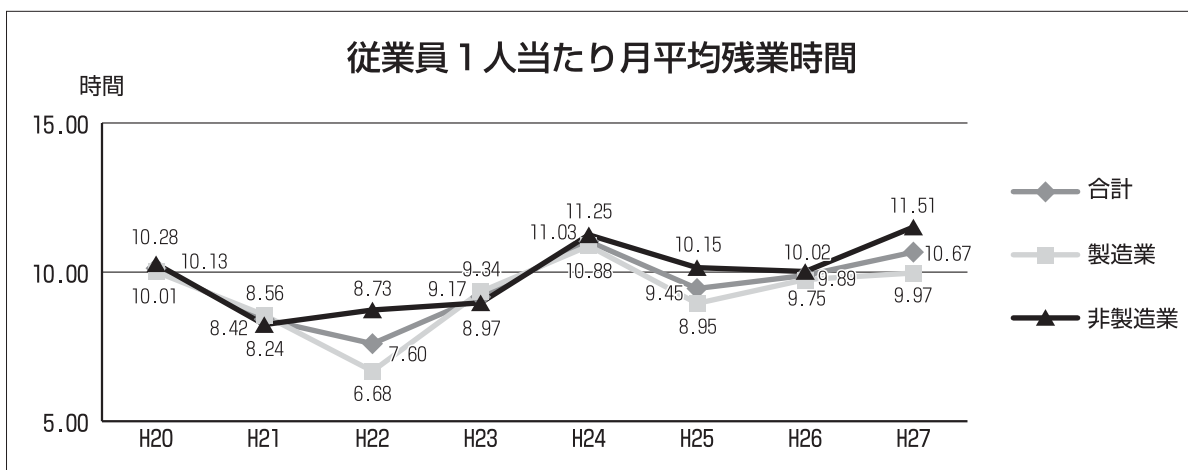
本会では、中小企業の労働事情を的確に把握し、適正な中小企業労働対策の樹立並びに今後の労働支援に資することを目的に、毎年、中小企業労働事情実態調査を実施しています。今号では今年度の調査結果の一部を抜粋してご紹介します。

- 調査時点：平成27年7月1日
- 調査対象：県内800事業所を対象 有効回答354事業所（回答率44.3%）

【従業員の労働時間について】

○月平均残業時間

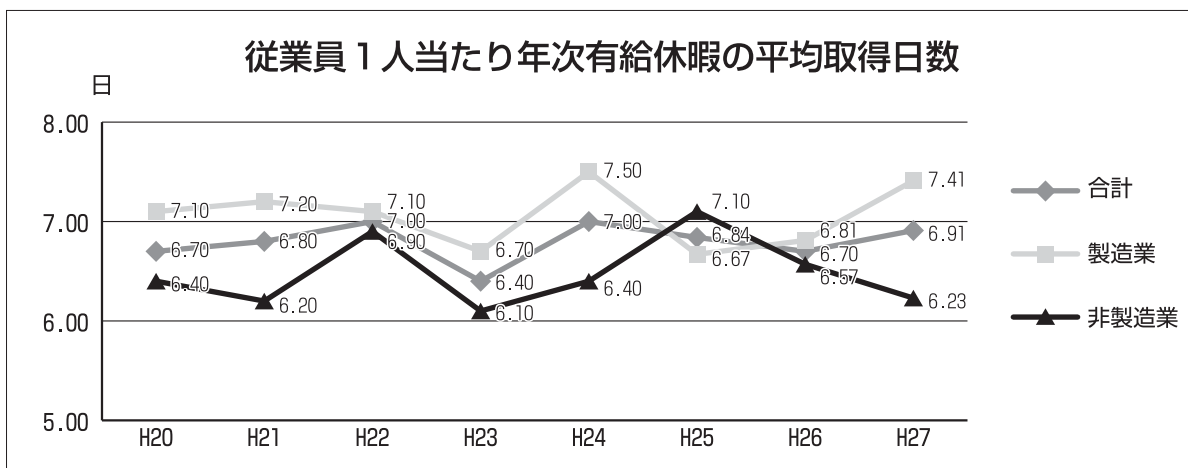
従業員1人当たりの月平均残業時間（前年実績）について調査したところ、平均残業時間は10.67時間となり、前年に比べ0.78時間増加した。また、業種別では、「製造業」が9.97時間で前年より0.22時間の増加、「非製造業」では11.51時間で前年より1.49時間の増加となっている。



【従業員の有給休暇について】

○年次有給休暇の平均「取得」日数

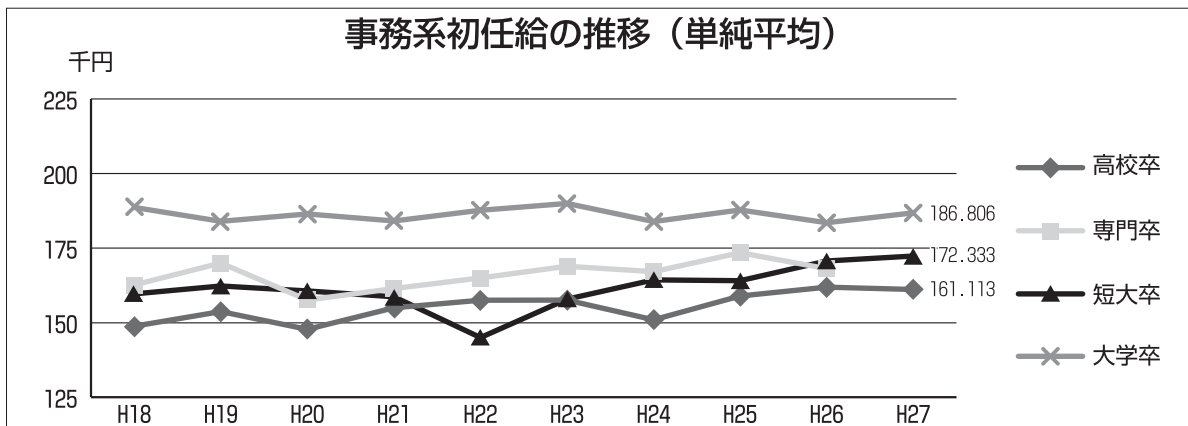
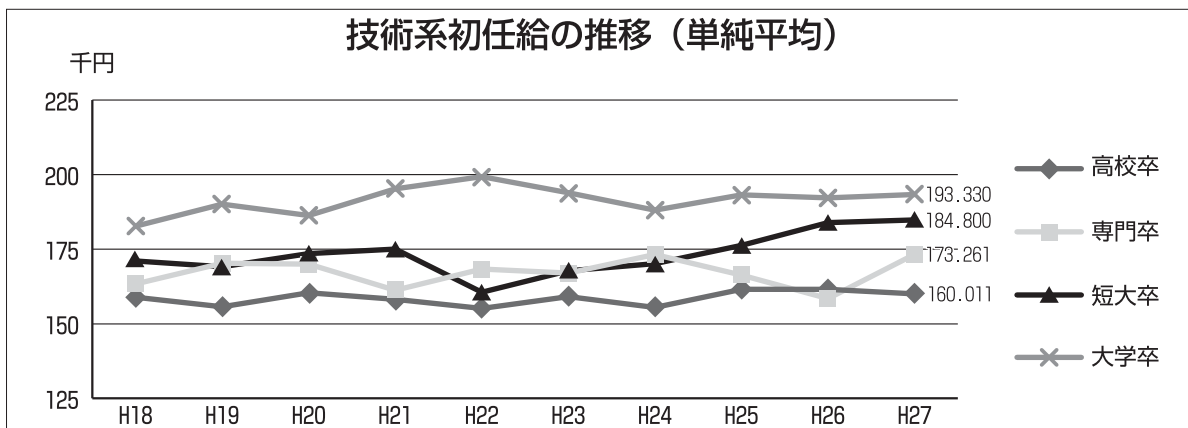
従業員1人当たりの年次有給休暇の取得日数（前年実績）について調査したところ、全体平均で6.91日となっており、昨年に比べると約0.21日増加した。業種別では「製造業」が7.41日で前年より0.6日増加した一方で、「非製造業」では6.23日で前年より0.34日の減少となっている。



【新規学卒者の採用について】

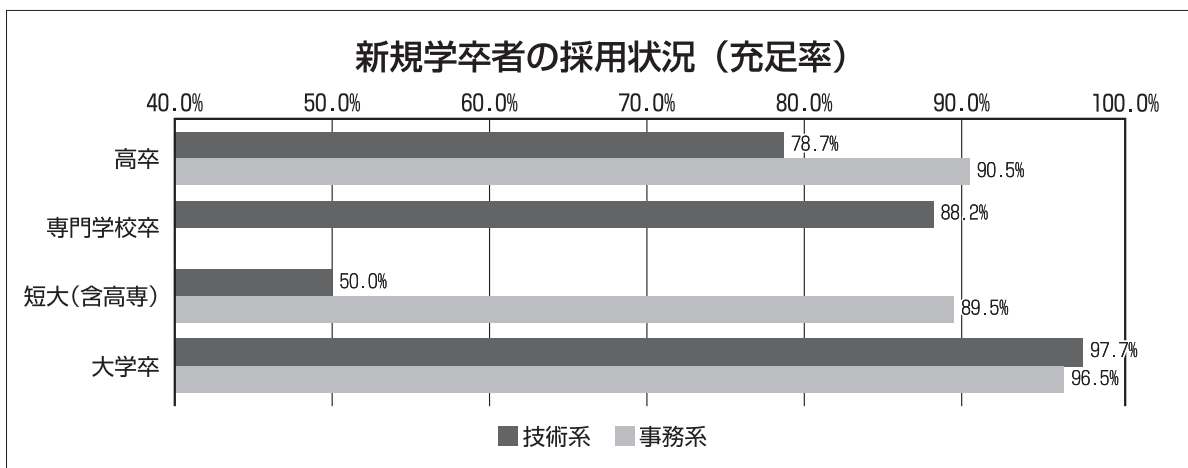
○新規学卒者の初任給

平成27年3月の新規学卒者の1人当たりの平均初任給額（平成27年6月支給額）について調査したところ、事業所数による単純平均では、大学卒業者の技術系が193,330円、事務系が186,806円、従業員数による加重平均では、大学卒業者の技術系が195,308円となった、事務系が190,787円となった。



○新規学卒者の採用状況

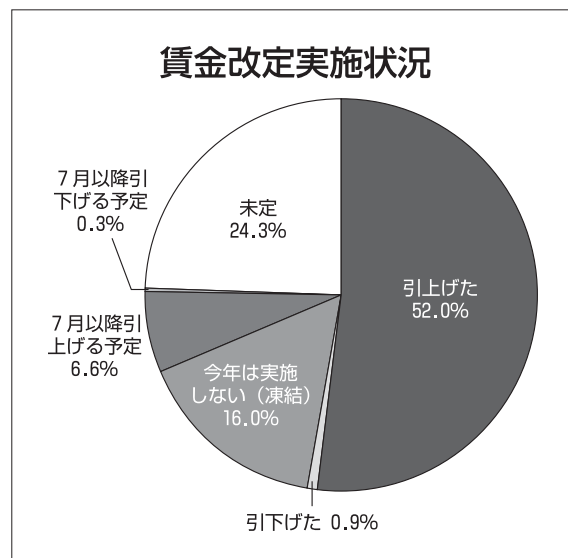
平成27年3月の新規学卒者の採用充足率（採用予定人数に対する実際に採用した人数の割合）は、全てにおいて充足率100%を下回り、高校卒技術系で78.7%、高校卒事務系で90.5%、専門学校卒技術系で88.2%、短大（含む高専）卒技術系で50%、短大（含む高専）卒事務系で89.5%、大学卒技術系で97.7%、大学卒事務系で96.5%となっている。



【賃金改定について】

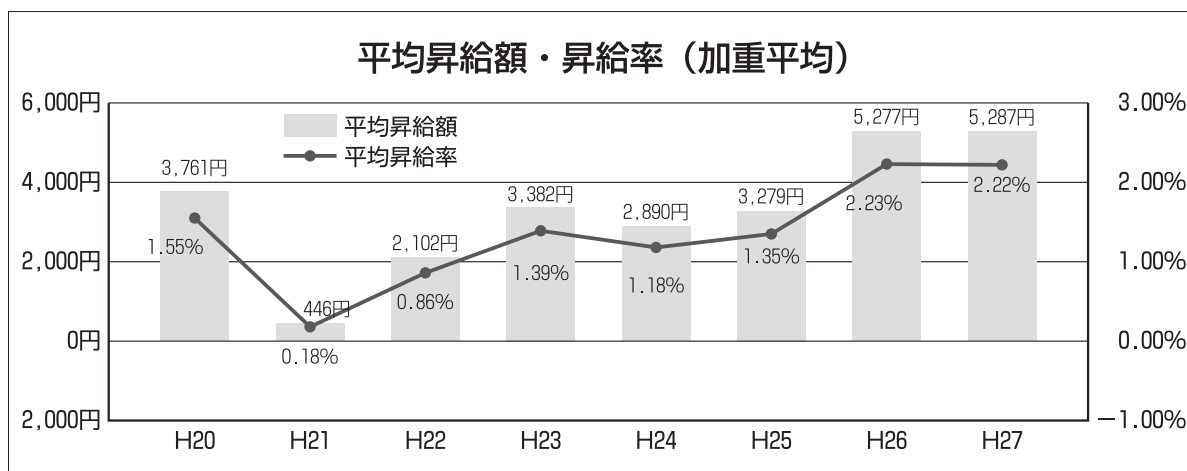
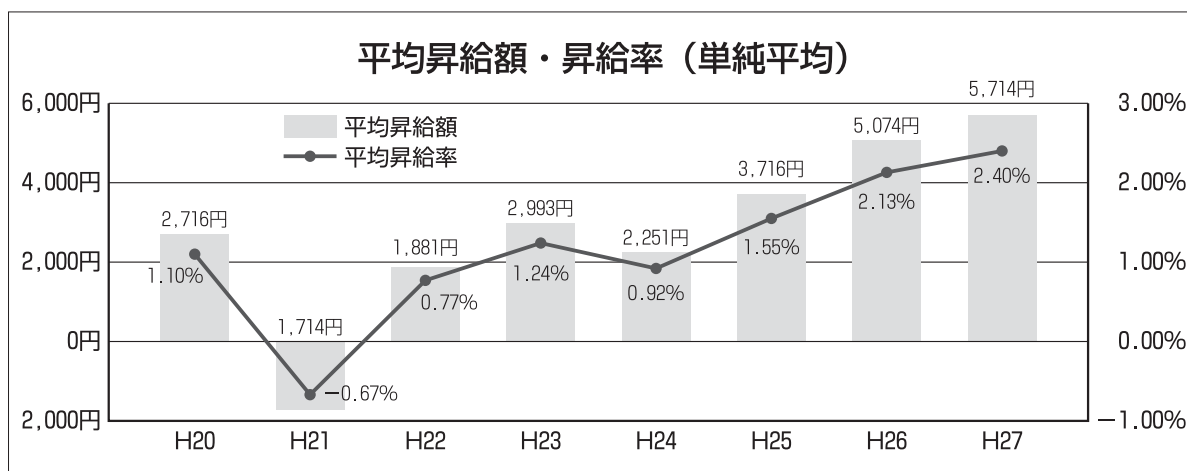
○賃金改定実施状況

平成27年1月1日から7月1日までの間にどのような賃金改定を実施したかについて調査したところ、「引き上げた」が52.0%と半数を超え、「今年は実施しない（凍結）」が16.0%、「7月以降引上げる予定」が6.6%、「引下げた」は0.9%と少なかった。



○平均昇給額

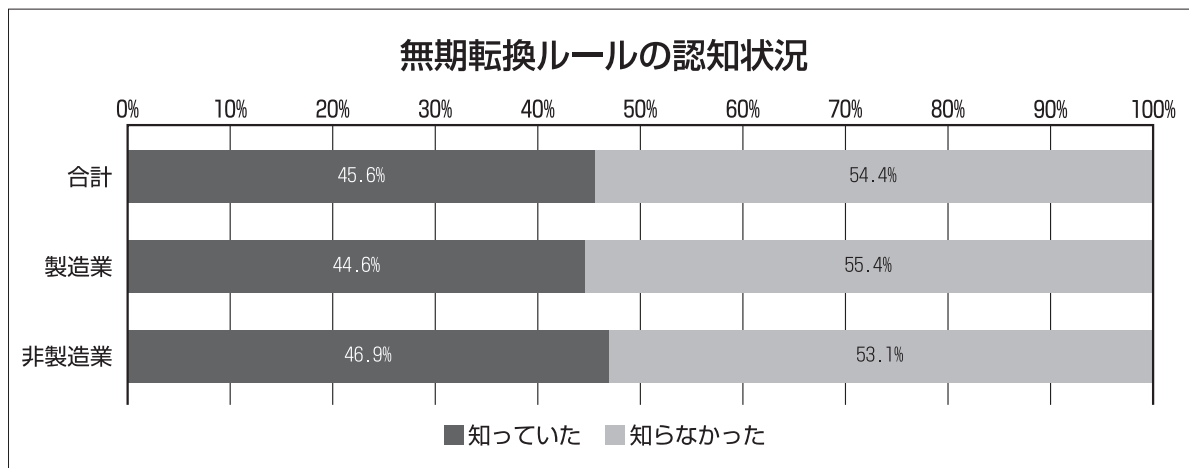
賃金改定について、賃金の引き上げと引き下げを相殺した平均昇給額は、単純平均で5,714円、加重平均で5,287円、平均昇給率は単純平均で2.40%、加重平均で2.22%となり、平均昇給額はいずれも前年を上回った。



【有期労働契約に関する無期転換ルール等について】

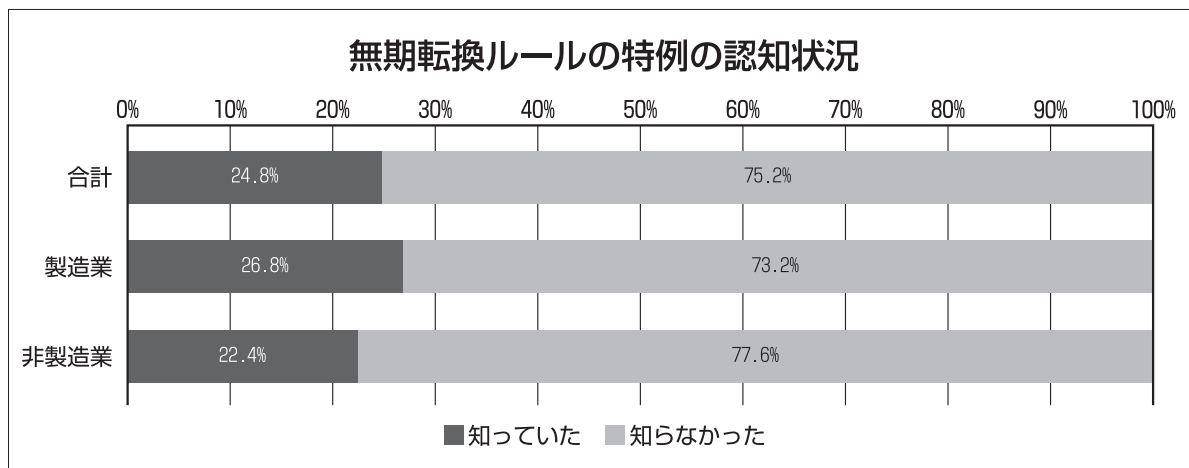
○無期転換ルールの認知状況

労働契約法の改正により、平成25年4月から「無期転換ルール（有期労働契約が反復更新されて通算5年を超えた場合、労働者の申し込みにより無期労働契約に転換するルール）」が導入されていることを知っているか尋ねたところ、「知っていた」と回答した事業者が全体で45.6%、「知らなかった」と回答した事業者が全体で54.4%となった。



○無期転換ルールの特例の認知状況

高度専門職と継続雇用の高齢者について、その特性に応じた雇用管理に関する特別の措置が公示される場合に無期転換申込権発生に関する特例が適用されるが、その事について知っているか尋ねたところ、全体で24.8%の事業者が「知っていた」と回答した。



労働事情実態調査の報告書については、本会ホームページに詳細版を掲載しますので、詳しくは下記をご覧ください。

<http://www.chuokai-toyama.or.jp/report-3.html>

平成27年度 高年齢者雇用安定助成金のご案内

高年齢者の活用促進のための雇用環境整備の措置を
実施した事業主へ助成金を支給します

平成27年 4月10日付けで
制度内容が一部改正されました

建設、製造、医療、保育 又は 介護 の分野 の事業を営む事業主は

(1) 1人当たりの上限額※が **20万円⇒30万円** に **引き上げ**

※活用促進措置の対象となる、1年以上継続して雇用している60歳以上の雇用保険被保険者1人当たりの上限額

(2) 環境整備計画のうち、

・ 70歳以上への定年の引上げ

・ 定年の定め廃止

・ 65歳以上への定年の引上げ及び希望者全員を70歳以上まで雇用する継続雇用制度の導入

のいずれかの措置の実施については **70歳以上⇒67歳以上** に **要件緩和**

高年齢者の活用促進のための措置の実施

- **新たな事業分野への進出等** による高年齢者の職場又は職務の創出
- **機械設備、作業方法、作業環境の導入・改善** による高年齢者の就労の機会の拡大
- 高年齢者の就労の機会を拡大するための **雇用管理制度の導入・見直し**
- **定年の引上げ、定年の定め廃止、希望者全員を対象とする継続雇用制度の導入**

要した費用の3分の2（中小企業以外は2分の1）が支給されます。

ただし、活用促進措置の対象となる、1年以上継続して雇用している60歳以上の雇用保険被保険者1人につき20万円（建設、製造、医療、保育又は介護の分野の事業主は30万円）を上限とします。（上限1,000万円）

◇環境整備計画を開始する6か月前から3か月前までの間に、環境整備計画書等の提出が必要です

詳しい内容については下記までお問い合わせください。
当機構ホームページ（<http://www.jeed.or.jp/>）でもご案内しています。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
富山支部 高齢・障害者業務課
(TEL 076-471-7770)

次頁の事例をご覧ください。
(中小企業＝助成率2/3の一例)

機械製品製造業

事例 機械設備の導入・改善

【1. 現状・問題点】

・**資材倉庫**において、鋼材（15kg）を従業員が2人で台車を使用しながら搬送、整理を行っている。1日に重量物を取り扱う回数が多いので、筋力が低下した**高齢従業員**にとって身体的負担が大きい。

【2. 取組内容】

・資材倉庫に鋼材搬送用の電動リフターを設置し、重量物搬送作業にかかる**高齢従業員**の身体的負担を軽減する。

【3. 取組の効果】

・重量物搬送作業での**高齢従業員**の身体的負担を軽減するとともに、作業の安全を確保した。

(A) 助成金の対象となる経費

・電動リフター(2台) 90万円
対象経費の合計 **90万円**

※90万円の2 / 3 = **60万円**…①

(B) 措置の対象となる被保険者

・**資材倉庫**で就労する、1年以上雇用される60歳以上の被保険者数
= **3人**

※ **3人** × 30万円 = **90万円**…②

(C) 支給額

・①と②のうち、少ない方の金額
= ①

※ **支給額：60万円**

機械器具製造業

事例 作業環境の改善

【1. 現状・問題点】

・**塗装工程**において**高齢従業員**の視力の低下を補うため、更なる照度が必要である。
・高温が発生する機器周辺は40度を超える作業環境となっており、**高齢従業員**の負担となっている。

【2. 取組内容】

・**高齢従業員**の作業場に、移動式照明を新設し、照度を上げる。
・高温が発生する機器周辺で作業する**高齢従業員**のところに、スポットクーラーを導入する。

【3. 取組の効果】

・照度及び室温を改善することにより、**高齢従業員**の作業負担を軽減するとともに、職業能力を十分発揮できる作業環境を確保した。

(A) 助成金の対象となる経費

・移動式照明購入・設置費 120万円
・スポットクーラー購入費 30万円
対象経費の合計 **150万円**

※150万円の2 / 3 = **100万円**…①

(B) 措置の対象となる被保険者

・**塗装工程**で就労する、1年以上雇用される60歳以上の被保険者数
= **6人**

※ **6人** × 30万円 = **180万円**…②

(C) 支給額

・①と②のうち、少ない方の金額
= ①

※ **支給額：100万円**

食料品製造業

事例 作業環境の改善

【1. 現状・問題点】

・原料(豆類)の**洗浄作業場**の床面に段差があり、かつ滑りやすいため、筋力の低下により、つまづきやすい**高齢従業員**にとって、足元に注意しながらの作業が負担となっている。

【2. 取組内容】

・**洗浄作業場**の床面をフラット化する工事と、滑り止め塗装工事を実施し、**高齢従業員**の作業環境を改善する。

【3. 取組の効果】

・**洗浄作業場**の床面を改善することにより、**高齢従業員**の作業負担を軽減するとともに、作業効率を高めることができた。

(A) 助成金の対象となる経費

・床面フラット化工事費 220万円
・床面滑り止め工事費 80万円
対象経費の合計 **300万円**

※300万円の2 / 3 = **200万円**…①

(B) 措置の対象となる被保険者

・**洗浄作業場**で就労する、1年以上雇用される60歳以上の被保険者数
= **5人**

※ **5人** × 30万円 = **150万円**…②

(C) 支給額

・①と②のうち、少ない方の金額
= ②

※ **支給額：150万円**

* 掲載の事例は、事業所の状況等により、本助成金の支給対象とならない場合があります。

航空機部品事業でさらなる飛躍を 「第3次創業」による100年企業への挑戦

測定器製造からスタートし、機械部品の設計製作を手掛ける石金精機は、高精度の部品加工で培った技術やノウハウを強みに、近年は航空機部品事業への進出が注目を集めています。創業60年を機に「第3次創業」を掲げ、さらなる成長・発展を目指している清水克洋社長に、新事業にける思いや、将来を見据えたものづくりへの取り組みについて聞きました。

株式会社石金精機

代表取締役 清水 克洋 氏

企業のブランド力が向上

Q. 新たな事業の柱として、航空機部品事業が注目を集めていますね。

今年1月に航空機部品の専用工場を新設し、稼働を始めました。増産に備えてスペースに余裕を持たせています。当社にとって大きな投資でしたが、将来につながる必然性のある投資と確信しています。

現在、国産小型旅客機「MRJ」をはじめ、米ボーイングやブラジルの航空機メーカーなどに計300～400種の部品を納入しています。米ボーイングの最新鋭機787-10型機へも納入が決まっています。富山県内で航空機関連事業に携わる企業は少なくありませんが、実際に空を飛ぶ機体の部品を製造・納入しているのは、県内では当社が初めてと自負しています。

社内では「社長の趣味だよ」

との声もあるくらい、私自身の航空機好きが影響している事業です。もちろん手を上げたからといって誰でも参入できるわけではなく、品質、納期、コスト、あらゆる点で非常に高いハードルをクリアしなければなりません。平成23年に参入し、25年には航空・宇宙産業向けの品質管理規格「JISQ9100」の認証を取得しましたが、ほかにもクリアすべき認証システムが多々あり、厳しさを実感しました。

グローバルな部品調達が当たり前ですから、東南アジアやアフリカなどの新興メーカーとの価格競争を勝ち抜くためには、生産効率を一層上げるしかない。新工場の24時間無人稼働を進めているところです。

一方で、航空機部品の製造というイメージが企業のブランド力向上につながっていると感じます。ここ

数年、採用活動が順調で、人材確保以外にも効果が現れています。

また、航空機のモデルチェンジは通常20～30年に1回なので、一旦受注すれば、余程のトラブルがない限りその部品の生産が続くわけです。航空機は2～3年先までの生産計画が提示されていますから、当社も中長期で計画できることもメリットですね。

4つの新事業を会社の柱に

Q. 創業60年を機に取り組んでいる「第3次創業」についてお聞かせください。

第3次創業とは、航空機部品、医薬機器（医療・医薬関連の機械部品）、設計・製作、試作品の4つの新規事業をそれぞれ会社の柱として確立していく取り組みです。

当社は昭和26年に創業し、今年64周年を迎えました。マイクロメーターや基準ゲージなどの測定器具製作から始まり、工作機械や自動車、半導体などの機械部品加工を手掛けてきました。創業60年を迎えるタイミングでリーマンショックを経験し、従来の機械加工だけでは以前のような利益を得ることができなくなりました。当社の沿革を振り返ると、測定器が第1次創業、機械部品加工が第2次創業と位置づけられます。一般的に企業



上／平成23年に新築した本社事務所棟
左／今年から稼働した航空機部品の専用工場

プロフィール

しみず・かつひろ

昭和53年7月2日、富山市生まれ。関西大学工学部を卒業後、機械設計会社勤務を経て、平成14年、(株)石金精機入社。17年、同社代表取締役役に就任。25年、富山市第二機械工業センター協同組合理事長、不二越共和会会長に就任し、現在に至る。



の寿命は30年といわれる中で、60年の今、会社として新たな事業に取り組んで成長・発展しないと、次の30年を勝ち残っていけないのではと痛感しました。そこから、第3次創業を成功させ、100周年を目指していく取組みが始まりました。

私は大学卒業後、東京で機械設計を学んだ後、当社に入社しましたが、わずか2年余りで父が他界し、突然社長に就きました。26歳のことです。目の前の仕事をこなすのに精一杯で、プレッシャーを感じる余裕すらありませんでした。ただ、若いからこそその発想力とスピード感を強みにして、いち早く決断、実行することで、人より早く成功のルートを見出そうと考えました。今もそう心がけています。

「くすりの富山」に貢献を

Q. 航空機部品以外の新事業への取組みはどのように進めていますか。

医薬機器事業については、富山県内は医薬品メーカーが多い一方で、薬を製造するための設備や機械のメーカーが少ないので、微力ながら当社が医薬機器を製造しようと立ち上げました。夢は大きいですが、トヨタ自動車がつくった企業城下町のようなイメー

ジで、名実ともに「くすりの富山」が実現できたらと考えています。

設計・製作事業は、機械部品の加工だけでなく、設計から組み立てまでを一貫して手掛けることによって、付加価値をより上げるのが狙いです。試作品事業は、主に自動車向けです。航空機部品事業で鍛えられた加工技術が生かされています。

各事業の確立とともに、品質保証や短納期対応など、各事業で得たノウハウを相互に転用することができるので、相乗効果を期待しています。

日本人特有の感性で勝負

Q. ものづくりに携わる一企業として、今後の展開をどのように見えていますか。

ものづくりの世界を見渡すと、日本に居ながら世界の企業と競争しなくてはなりません。部品購入を通じて海外のメーカーとも取引していますが、日本人にしかない感性、日本人だからこそできるという部分はたくさんあります。そういった部分を磨いて人材教育をしていけば、グローバルな競争におかれても成功できると思います。

第3次創業も、社員個々の高い技術力が大きな武器となっています。当社の人材育成はOJTを基本とし、国家技能士検定

の取得を奨励しています。取得者には等級に応じて技能手当を定年まで支給する制度を導入し、技術力向上を促しています。

まずは国内の第3次創業を成功させることが最優先ですが、その先は海外展開の必要に迫られるかもしれません。平成24年に、部品輸入のための営業拠点をシンガポールに構えました。インドやインドネシアといった有望な市場に近く、本格的な進出の際には有用な足掛かりになると考えたからです。

創業者はどんな仕事に対してもアイデアや知恵を出して取り組む創意工夫の人でした。創意工夫は当社の原点であり、これからのその精神を大切に大きく飛躍していきたいですね。

旅行やゴルフを楽しむ

Q. お忙しい中でどのようにリフレッシュをはかっておられますか。

航空機事業のきっかけにもなっていますが、旅行が趣味です。休日を挟んでの海外出張の際には、観光地などへ足を伸ばすことがあります。ゴルフは、祖父や父の影響もあって高校時代から始めました。年齢を超えて楽しめるスポーツですから、一緒にプレーする中で大先輩方も親しくさせていただくこともあり、公私で楽しんでいます。

組合紹介

富山市ホテル旅館事業協同組合さんよりこんにちは

今年3月の北陸新幹線の開業により、富山を訪れる観光客やビジネスマンが増えたと実感することも多いのではないのでしょうか。このような観光客やビジネスマンを宿泊でおもてなしをするのが、ホテルや旅館です。ホテル・旅館には観光を中心に盛り上げる役割が期待されている一方、インターネットの普及やグローバル化、レジャー産業の多様化などへの対応が迫られています。今回は、富山市内32のホテル・旅館が加盟する富山市ホテル旅館事業協同組合を紹介します。

◆組合のあゆみ

昭和46年に富山市旅館事業協同組合として設立、当初は旅館が中心の組織でしたが、宿泊の中心が旅館からホテルへと変化するなか、平成2年に現在の富山市ホテル旅館事業協同組合に名称を変更、また、平成21年には組合員資格の変更を実施し、現在に至っています。

組合設立時から、富山駅前において宿泊案内所を開設し、当日予約の顧客を斡旋していましたが、インターネットの普及に伴い利用者が減少したこともあり、平成21年に閉鎖されました。組合では、平成17年にはホームページによる即日予約システムの運用を開始しており、現在では、その役割はこちらのホームページに移っています。

◆合宿誘致や富山の観光PRを積極的に実施

学生の部活動やサークルを対象とした合宿の誘致も積極的に行っています。市内のスポーツ施設や合宿支援のための県・市の補助制度を紹介するパンフレットを作成し、代理店などに対しPRを行っています。

また、イベントに合わせた出向宣伝や、事務局を兼務する富山県ホテル旅館生活衛生同業組合が実施する「とやまの美味しい朝ごはん」プロジェクトなども連携し、県外での富山の魅力発信にも力を入れています。

◆宿泊の斡旋

組合では、ホームページによる予約システムのほか、富山大学の受験生、スポーツ大会参加者、おわら風の盆の観光客など、大口の宿泊需要に対応するための宿泊斡旋も行っています。

特に、富山大学の受験生への宿泊斡旋は、受験生への発送物への案内文の同封など富山大学からの協力も得て毎年実施しています。受験生からのニーズが高い1泊2食付きなど、



岐阜市の信長まつりでの出向宣伝の様子。大手の予約サイトではあまり扱っていないプランを用意するなど、受験生の要望にきめ細かく対応しており、前期・後期日程を合わせて例年500名を超える宿泊予約を受け付けています。今後は県内の他大学においても同様の取り組みを広めていけないか検討中です。

◆今後の取り組み

中国人観光客による爆買いが話題になっているように、円安などの影響によりインバウンド（訪日外国人旅行者）が増加しています。県内においても、大手傘下やチェーン展開するホテルなどでは、積極的に外国人宿泊者の受け入れを行っているところもありますが、中小のホテル・旅館においては対応が遅れているところも少なくありません。今後、講習会を行うなどして、組合員のインバウンドへの取り組みを支援していきたいと考えています。

【組合概要】

組合名称 富山市ホテル旅館事業協同組合

設立 昭和46年1月16日

所在地 富山市桜木町11-2

(第一パーキングビル5階)

理事長 濱西 友憲

組合員数 32名

TEL 076-441-4796 FAX 076-441-4797

ホームページ <http://www.toyama-yado.com/>

ブログ <http://rise.xsrv.jp/kumiai/>



青年部研究会を開催しました

富山県青年印刷人協議会

去る9月4日（金）、富山市の富山県民会館において、富山県印刷工業組合の青年部組織である富山県青年印刷人協議会を対象に青年部研究会を開催しました。

当日は、株式会社ブルーコムブルーの松田英昭社長を講師に迎え、「明確なビジョンが事業を成功へと導く～女性が活躍できる職場づくりが企業を強くする～」をテーマに講演いただきました。同社は県内外にセレクトショップを展開しているほか、早くからネット通販に力を入れ業績を上げており、松田社長からは、会社を経営していくなかで得た気付きや女性が活躍できる職場づくりについてお話しいただきました。



組合女性部・女性経営者等セミナーを開催しました

富山県中小企業レディース連絡会

去る9月11日（金）、富山市の富山県市町村会館において、組合女性部・女性経営者等セミナーを開催しました。

今回は、大阪で女性だけで会社を設立し、細穴放電加工業を営む株式会社エストラボ代表取締役の東山香子氏を講師にお迎えし「女性が輝く企業経営」をテーマにお話しいただきました。

女性は一般的に育児や介護により仕事を継続していくことが難しい中、東山氏は継続して働き続けることができる「働きつなぎやすい会社」を目指し、様々な御苦勞を重ね現在は取引先も900社となり、経営も安定してきたとのこと。東山氏のお話から人を大切にし、しっかり育成することの重要性を改めて感じることができました。



第56回中小企業団体富山県大会を開催しました

本会は、去る11月9日（月）、富山市のホテルグランテラス富山において、「団結は力 見せよう組合の底力！～組合で進めよう！中小企業の持続的発展～」をテーマに、「第56回中小企業団体富山県大会」を開催しました。

大会では、本会黒田会長からの挨拶の後、永年にわたる功績を称え、優良組合、組合功労者及び優良専従役員に対し表彰を行ったほか、国、県及び市町村に対し中小企業施策の強化拡充等を要望する決議案を採択しました。また、政治ジャーナリストの末延吉正氏を講師に迎え、「どうなる今後の政治・経済」をテーマに記念講演を開催しました。

講演会終了後には記念パーティーを開催し、出席者の交流を深め、幕を閉じました。



表彰受彰者 ～受彰おめでとうございます～（敬称略）

◎富山県知事表彰

【優良組合】

富山陸運事業協同組合

北陸信越コンクリートパイル協同組合

射水市管工事業協同組合

協同組合入善ショッピングセンター

【組合功労者】

永田 義邦（協同組合高岡問屋センター）

岩澤 繁（富山機械工業センター協同組合）

上田 峻（富山県農業機械商業協同組合）

放生 正孝（大門企業団地協同組合）

【優良専従役員】

飛弾野 仁（富山青果物商業協同組合）

西田 敦子（伝統工芸高岡漆器協同組合）

◎富山県中小企業団体中央会会長表彰

【優良組合】

氷見建設業協同組合

北陸エステアール協同組合

高岡地区ガス事業協同組合

黒部水道工事業協同組合

商店街振興組合魚津中央通り名店街

富士カンパニー協同組合

【組合功労者】

黒田 昭（協同組合富山問屋センター）

野原 健一（協同組合福光商業会）

園 晶雄（富山県鍍金工業組合）

今井 兼二（富山県ニット工業組合）

津根 良孝（富山県精密機械工業協同組合）

【優良専従役員】

上田 京子（富山土石協業組合）

奥田美貴子（富山県豆富商工組合）

平成26年度補正 ものづくり・商業・サービス革新補助金 第2次公募分103件を採択しました

本会では、去る9月30日（水）、平成26年度補正「ものづくり・商業・サービス革新補助金」2次公募の採択結果を発表しました。

本事業は、国内外のニーズに対応したサービスやものづくりの新事業を創出するため、認定支援機関と連携して、革新的な設備投資やサービス開発・試作品の開発を行う中小企業に対し、1社当たり最大1,000万円を補助するもので、全国の都道府県中小企業団体中央会が地域事務局として業務を行っております。

2次公募については、6月25日から8月5日まで公募を行い、厳正に審査を行なった結果、下記の103社を採択いたしました。

【2次公募採択企業一覧】（受付番号順）

- ・三晶技研(株)
- ・(株)エスワークス
- ・(株)カワベ
- ・(有)セルダム
- ・(株)柳田製作所
- ・魚岸精機工業(株)
- ・(株)河内屋
- ・(株)能田アルミ
- ・(株)立山科学センサーテクノロジー
- ・(株)北野産業
- ・(株)鱈場
- ・(株)ユニバーサルパッケージ
- ・水持産業(株)
- ・(株)タイヨーパッケージ
- ・富山軽粗材(株)
- ・めぐみ環境(株)
- ・(株)平和合金
- ・(株)五郎丸屋
- ・(株)エムダイヤ
- ・(株)トミプラ
- ・竹田鉄工所
- ・(株)源
- ・石崎家具(株)
- ・北酸(株)
- ・(株)武田鉄工
- ・さわはた矯正歯科医院
- ・(有)荒木商会
- ・(株)碓井製作所
- ・(株)ウエノ
- ・(有)田中商店
- ・山口鉄工所(株)
- ・(株)ハシモト Baggage
- ・エフアイユニット(株)
- ・(株)セイアグリーシステム
- ・立山電化工業(株)
- ・(株)北陸瓦販売店
- ・桜藤ピーミング(株)
- ・(株)富山陽成社
- ・四方蒲鉾(株)
- ・サン工業(株)
- ・フクダ精機
- ・小矢部繊維工業(株)
- ・(株)小菊製作所
- ・(株)三和製作所
- ・高岡石材工業(株)
- ・横田建具
- ・(株)トンボ飲料
- ・皇国晴酒造(株)
- ・川田ニット(株)
- ・日嶋精型(株)
- ・(有)竹村金型製作所
- ・(株)スガマサ
- ・立山縫製工業
- ・(有)石黒
- ・たかつきデンタルラボラトリー
- ・(株)サカエグリーン
- ・(有)牧工業所
- ・(株)村尾地研
- ・前田木型製作所
- ・(株)高岡ケージ工業
- ・(株)アイベック
- ・(有)Care Rise
- ・(株)田村製作所
- ・朝日化工(株)
- ・(株)フジカラー北陸
- ・尾山製材(株)
- ・エムアールティ(株)
- ・(有)タケオカ自動車工芸
- ・(有)片口屋
- ・(有)西部トラベル
- ・(有)今井金型製作所
- ・(株)平成フード
- ・(有)西正工業
- ・(株)エムエスシー
- ・相互産業(有)
- ・(株)カワダ
- ・協和マシン(株)
- ・協和薬品(株)
- ・(有)田口木工製作所
- ・(株)道具
- ・シー・ティ・エス(株)
- ・(株)新富電機製作所
- ・(株)三和製玉
- ・(株)興和電機システム
- ・シロウマサイエンス(株)
- ・(株)りぼん
- ・(株)タカオカメガ
- ・水口樹脂販売(株)
- ・伸成鉄工所
- ・P F コート(株)
- ・(株)匠技研
- ・北日本印刷(株)
- ・三恵金型工業(株)
- ・(株)立山酒店
- ・タケウチゴーセイ(株)
- ・(株)ネクストリー
- ・(株)アダチラップ
- ・(株)東部製作所
- ・(有)木村パッケージ
- ・(株)奥野精型
- ・五洲薬品(株)
- ・アイオーティカーボン(株)
- ・(株)立業社

マイナンバー制度セミナーを開催しました

本会では損害保険ジャパン日本興亜株式会社との共催により、去る9月24日（木）、富山市の富山流通会館において、「マイナンバー制度セミナー」を開催し、約50名が受講しました。

セミナーでは、講師の損保ジャパン日本興亜リスクマネジメント株式会社の井口洋輔主任コンサルタントより「マイナンバー制度の概要と今後の対応について」と題して、マイナンバー制度の概要、事業者におけるマイナンバー取扱上の留意点について詳細に説明いただきました。

平成28年1月にマイナンバーの運用開始が迫っているということもあり、参加いただいた皆様には熱心にご受講いただきました。

なお、本会では、個別の組合を対象としたマイナンバーに関するセミナーも積極的に開催しておりますので、希望される場合は本会までお問い合わせください。



組合Q&A

このコーナーでは、日ごろ中央会へ多く寄せられる商工組合や事業協同組合等の運営に関する質問について回答とともに紹介します。

組合の政治的中立の解釈について

Q

中小企業等協同組合法第5条第3項において規定する「組合は、特定の政党のために利用してはならない」とは、政治活動を一切禁止しているものと解釈すべきか。

A

本規定は、組合の外部勢力あるいは組合内部の少数者によって、組合が政治目的のために悪用されることを防止する趣旨であり、総会等で特定候補者の支持を決議し、その者への投票を組合員に強制すること等を禁じているものと解されるので、組合の健全な発達を図るための例えば国会等への建議・陳情等までも禁止する意味をもつものではない。

組合だより

「天然の生け簀富山湾」をテーマに全国すし連富山大会を開催

富山県鮪商生活衛生同業組合

去る、10月6日（火）、富山市の富山県民会館において、全国すし商生活衛生同業組合連合会（以下、全国すし連）の主催、富山県鮪商生活衛生同業組合（以下、県すし組合）の主管により、第58回全国すし連富山大会が「天然の生け簀富山湾」をテーマに開催され、各都道府県や海外のすし組合の関係者約700人が参加しました。

同大会は、毎年全国すし連が主催して開催しているもので、富山県で開催されるのは今回が初めてでした。県すし組合では、富山県での大会開催にあたり、山下信夫理事長を委員長とする実行委員会を立ち上げ、準備を進めてきました。

当日の式典では、山縣正全国すし連会長や来賓によるあいさつのほか、業界発展に尽力した組合関係者への表彰が行われ、山下理事長が内閣総理大臣表彰を受表彰しました。また、式典のほか、協賛商社による経営近代化展や県内食品業者による物産展、記念パーティーも合わせて開催されました。



組合主催で婚活パーティーを開催

大門企業団地協同組合

大門企業団地協同組合では、去る9月27日（日）、射水市の太閤山ランドにおいて、「第1回パーベキュー婚活パーティー」を開催しました。同団地内の組合員企業では、未婚の男性従業員が150人に及び、未婚率の上昇や少子化をまずはこの団地から食い止めなければと、同組合の青年部及び女性部の役員が中心となって「婚活に口出しして委員会」を結成し、今回の婚活パーティーを開催しました。

当日は、男性は団地内企業の従業員を中心に、女性は団地外からの参加者を中心にそれぞれ20人が参加し、しりとり自己紹介ゲームや投票などを行い、見事成立したカップルもありました。



我が国の中小企業工場団地発祥の地

中小企業工場団地の建設は、富山県機械工業センター連合会初代会長である（故）田中儀一郎氏（富山県中小企業団体中央会第3代会長）が、昭和32年日本生産性本部の工業視察団員として、アメリカ各地の工業状況を視察した際、当時のわが国中小企業の生産性がアメリカに比べ著しく低く経営環境が劣っていることを痛感し、帰国後、この改善策に取組んだ事に端を発します。



その後、ようやくにして工場集団化構想が計画され、当時としては画期的な団地造成に着手しましたが、資金調達、敷地取得と幾多の困難に遭遇しながら、昭和35年、ついに富山機械工業センター協同組合が設立され、わが国の指定第一号団地となりました。

この第一号団地の発祥が関係者の注目を呼び、近隣の企業経営者、市町村が誘致運動を起こし、各地に団地が建設されました。
(情報提供 富山県機械工業センター連合会)

*****事務局ペンリレー*****



協同組合入善ショッピングセンター
事務局長 金澤 正道

先日、趣味の一環で日本人元F1ドライバーのヘルメットを格安で入手することになった。

格安の理由が内装と外装の一部に大きな破損があることと事前に分かっていたものの、いざ現物を目にしてみると流石にこれとは言う状態。どうしたものかと思いつつ、以前から懇意にしているその手のアイテムを取り扱う老舗店舗を営んで「いた」方に連絡を取ってみた。

営業していた店舗は業界では非常に有名な老舗だったが、近年のF1人気の低迷とヤフオクなどによるネット販売と価格破壊、そして価値よりも価格を重視するという客層への急激な変化などにより、残念ながら数年前に閉店した。

連絡の結果、先方から快諾を頂いたので、早速ヘルメットを送って判断と提案をお願いしたところ、翌日には

「内装は製造メーカーのレーシングサー

ビス部門在職中の知人へメンテナンスを依頼済み」

「外装は外装を請け負った企業にヘルメットの現状を説明の上でメンテナンスの了解を貰っています」

「既に消滅している英国F1チームの元チームオーナーから証明書の発行をしてもらおうよう働きかけてみます」

などと現在の価値を全く損なわないことに絶対的な軸足を置きながら最短かつ最適な提案を行ってくる。

感謝の気持ちから何かついでの稼ぎになればと思い追加の提案を幾つかしてみるものの、「それはこのヘルメットの価値を下げてしまうので絶対ダメです」と頑なに拒否。

この曲がったことは大嫌いの頑固とも言える頑なさや時代の趨勢に逆行するような昔ながらのアナログ的な手法故に新たな顧客の獲得は困難だろうと感じると共に、時代の変化とは言え、長年培われた貴重な経験、人脈、判断力、そして顧客の立場に立ちつつも自分が納得出来ない仕事は絶対に行わない職人的な人材を埋もれさせてしまうのは非常に惜しいとも思う。



組合事業のご案内

(便利でお得なETCカードの利用でコスト低減)

☆高速道路料金別納に関する事業

大口・多頻度割引制度及びマイレージサービスの利用推進

☆車両燃料斡旋事業

☆情報提供事業

☆OA用紙購買事業

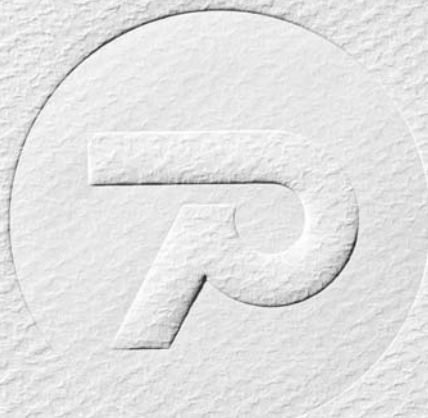
☆福利厚生事業

 **HSC (協) 富山県ハイウェイサービスセンター**

〒930-0083 富山市総曲輪2-1-3 TEL 076-493-6717 FAX 076-493-6718

URL <http://www.chuokai-toyama.or.jp/th/s/> Mail: ths@chuokai-toyama.or.jp

CHANGE×CHALLENGE



モノと社会を「包むころ」で、つなぐ。人と未来を「感動」で、つなぐ。
その先のモノづくりをみつめ、次代へつなぐ企業として
Change for the Future! — 印刷包装材料提供企業から感動提供企業へ。

 **朝日印刷株式会社**

本社／富山市一番町1番1号 一番町スクエアビル Tel.076-421-1177(代)

www.asahi-pp.co.jp

経営者の退職金 小規模企業共済制度



既に全国で120万人が加入!

1
掛け金は
全額所得
控除

2
受取時に
税制面での
メリット

3
引退後の
安心した
生活設計が
可能

所得から差し引か	雑損控除	⑩							
	医療費控除	⑪							
	社会保険料控除	⑫							
	小規模企業共済掛金控除	⑬							
	生命保険料控除	⑭							
	地震保険料控除	⑮							
	寄附金控除	⑯							
	寡婦、寡夫控除	⑰							0000

どんな方が加入できるの?

制度にご加入できる方は、個人事業主・共同経営者・会社等役員で、雇用されている従業員(正規雇用人)数によって判断されます。

小売り・卸売・
サービス業など

農林漁業・製造業・
建設業・運送業・
旅館業・娯楽業等



従業員
5人以下の企業



従業員
20人以下の企業

どこで加入できるの?

加入のお申込みは下記までお願いいたします。

- 商工会
- 中小企業団体中央会
- 商工会議所
- 中小企業の組合
- 青色申告会
- 金融機関の本支店など

共済相談室

TEL.050-5541-7171

小規模共済

検索

北陸3県の中小企業と地域の皆さまを応援する...

他にもいろいろ
詳しくは...

中小 北陸

検索

中小機構 北陸

〒920-0031 石川県金沢市広岡3-1-1 金沢パークビル10階
TEL.076-223-5761(代) FAX.076-223-5762

中小企業のお助け情報満載

J-Net21

中小企業ビジネス応援サイト
http://j-net21.smrj.go.jp

再発見！ とやまの魅力 富山のガラス工芸

市民の間でも、さまざまな形で根付きつつある富山のガラス工芸。

今年は美術館が開館し、さらなる発展に向けて節目の年となりました。



トウツ・ジンスキー 《Marino》
2007年 富山市ガラス美術館所蔵



コレクション展(常設展示室)

■薬都に始まったガラス工芸

富山市とガラスとのかかわりの発端は、戦前にさかのぼります。当時は薬の容器としてガラス瓶が多く使われており、市の中心部にあったガラス工場で薬瓶の製造が行われていました。時を隔てた1980年ごろ、かねてよりのかかわりとガラス工芸の先進性が着目され、以降文化・産業振興の一環として「ガラスの街づくり」が推進されていきました。市の構想のもとに各所が行っている、多様な取り組みの一部をご紹介します。



TOYAMA キラリ

■まちなかでガラスアートにふれる「ストリートミュージアム」

富山市街を歩くと、ガラス作品を展示したショーケースを多く目にします。道沿いや建物内にガラス作品を展示し、街全体をミュージアムにするプロジェクト「ストリートミュージアム」の展示作品です。富山城址公園周辺、大手モール、近隣の建物内などに23基のショーケースが設置されているほか、富山駅前にもショーケースが置かれています。行きかう人々や路面電車、街の風景を背景に、展示会などとはまた違った趣で作品を鑑賞することができるでしょう。



大村俊二 《風洞》
1998年 富山市ガラス美術館所蔵

■ガラス文化発信の新拠点、富山市ガラス美術館

平成27年8月、富山市西町の複合施設「TOYAMAキラリ」の一施設として、「富山市ガラス美術館」が開館しました。展示室、ミュージアムショップ、カフェ、銀行などの施設が、各階の一角を占める形になっています。4階の常設展示室には、美術館所蔵の現代ガラス作品約30点が展示されています。ガラスの仕切りによって外の通路やエスカレーターからも室内が見えるようになっており、同じ階にある図書館の利用者が興味をもって立ち寄ることも多いようです。2階、3階は企画展示室となっており、11月下旬からは、ハワード・

ベン・トレ氏(2016年3月21日まで)、藤田喬平氏(同1月31日まで)の展覧会が各階の展示室で開催されています。

2階のミュージアムショップではTOYAMAキラリのオリジナルグッズのほか、食器・雑貨からアクセサリーまで多彩なガラス作品などが販売されています。手ごろな価格のものも多くそろっているので、プレゼントや普段使いの品に最適です。

■工房でガラス作家と制作体験

若手ガラス作家が技術や作家活動のノウハウを学ぶ「富山ガラス工房」。富山市民からは、充実した制作体験が楽しめる場として親しまれています。講師となるガラス作家とやりとりをしながらデザインを考え、世界にひとつだけの作品を作ることができます。

個人向け体験コースは、常時体験と特別体験の2種類に大別されます。常時体験コースでは、吹きガラス、ペーパーウエイトなどの制作体験を毎営業日に実施しています。安全に配慮しつつ指導を行うので、小学生から体験することが可能です。

特別体験コースでは、1年を通じて季節やイベントに応じた多彩な制作体験を実施しています。2016年初頭からはバレンタインデー、ひな祭りの制作体験が予定されています(それぞれ2月上旬、3月上旬まで)。定員に達してしまうことも多いので、事前の予約がおすすめです。



制作体験の様子

富山県中小企業団体中央会「企業立地マッチング促進事業」

富山市内で空き工場・用地をお探しの方へ!

ホームページはこちらです。

<http://aki-toyama.jp/>

富山県中小企業団体中央会では、富山市内初の工場物件等のマッチングサイトを開設しております。本サイトは富山市内の**空き工場・作業場・倉庫・工業用地・事務所**などの遊休事業用不動産の有効活用と地域産業の活性化を図るために、工場等の立地促進（移転・増設・県外企業誘致など）に取り組む事業の一環として運営しております。

現在所有の遊休事業用不動産の**売却・賃貸**、または**取得・賃借**をご検討しておられる方は、当ホームページをご活用いただきますようお願いいたします。

富山市内の各情報については、ホームページ上のみならず、富山県中小企業団体中央会にてストックされているものもございますのでお気軽にお問い合わせ下さい。



地図上にて簡単に物件を探すことが出来る様になりました。

新着情報に加え、おすすめ情報を追加。

ご希望の物件をメールにてお知らせいたします。

携帯からのアクセスもラクラク!

業務提携：(社)富山県宅地建物取引業協会・(社)全日本不動産協会富山県本部
業務委託：富山市

アクセス方法は次の3つ!!

検索画面

空き工場 富山

検索

HPアドレス

URL <http://aki-toyama.jp/>



QRコード

■ホームページや本事業に関するお問い合わせ

〒930-0083 富山市総曲輪2-1-3 (富山商工会議所ビル6F)
富山県中小企業団体中央会 工業支援課 企業立地マッチング促進事業係
TEL (076) 424-3686 FAX (076) 422-0835